

中泊119

平成19年 1月号

火事/救急/救助は
119番

五消本部病院照会
34-4999番

中里消防署
57-2370番

小泊消防署
64-2375番

『年頭の挨拶』



中里消防署長 古川 昭通

今年も消防を取りまく環境は大変厳しいものがありますが、全職員一致団結し町民皆様の安心と安全確保に全力で取り組んでまいりますので、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

救急車の適正利用のお願い

救急車は、ケガや急病などで緊急に病院に搬送しなければならない傷病者のためのものです。緊急ではないのに救急車を要請すると、本当に救急車を必要とする事故等が発生した場合、遠くの救急車が出動することになり、到着が遅れることで、救える命が救えなくなるおそれがあります。

緊急性がなく自分で病院に行ける場合は、救急車以外の交通機関を利用してください。

救急車を本当に必要とする人がすぐに利用できるように、一人でも多くの人の命が助かるように、救急車の適正利用をお願いします。



傷病者の様子や事故の状況などから、急いで病院に連れて行つたほうがよいと思つたときは、迷わず119番通報をしてください。



小児救急電話相談の利用

(#8000又は01772)

2 1152)

・相談日時 土、日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)の19時～22時30分

一日消防士体験入署実施

平成18年11月19日に中泊消防団の3名が「一日消防士体験入署」を実施しました。

普段の仕事とは違い、慣れない24時間勤務体制にもかかわらず、様々な訓練や深夜の通信勤務など、大変だったと思いますが、一人一人真剣に取り組んでいました。

体験した団員は次の方々です



第6分団 副分団長 田中 忠一



第6分団 部長 工藤 輝雄



第6分団 班長 藤本 正仁



【ロープ結索法の訓練】

今月号は第6分団、副分団長の田中忠一さんの感想文を記載します。

一日消防士を体験して

最初に辞令交付式から車両点検、仮眠室の布団のたたみ方、ポンプ車で町内3カ所の水利調査、午後からロープ結索法及び機械器具の取扱い、普通救命講習と短時間の間に忙しいなか、署員の皆さんのご指導をいただき、色々な体験が出来ました。特に普通救命講習は終了後に修了証を頂き、本当にありがとうございました。

分団に帰ったら、団員にここでの体験を伝えたいと思います。また団員の皆様にも機会があれば是非体験をさせたいと思います。その時は宜しくお願いします。署長さんをはじめ署員の皆さん本当にありがとうございました。